

第10回キャンパスベンチャーグランプリ東京

大賞・VEC賞

テクノロジー部門

法政大学 富岡 大地



佐紀さん

富岡さん

八嶋

信販売を考えている。

育児に安心と安全を届ける「Baby Ankle」

乳児の状態を常に把握

日本の乳児死亡率はかなり改善されてきているものの、依然として高い状況にある。乳児は言葉を発することができないため、乳児の身に起きた不慮の事故による乳児死亡率を確保する必要がある。一方、親は乳児に付ききりの緊張状態が続くことが、ストレスがたまる。そのため慢性的な緊張状態を緩和し、ストレスを低減させる必要がある。

そこで乳児の足首に取り付けたウエアラブル機器（アンクレット）と親用ブレットで離れての時間を持つ。乳児も身の異常に伝えるツールを手に入れることができる。そして急務である不慮の事故を減らすことにつながる。

左から 武司耕太さん

やオンライんショッピングでの通

大賞を受賞して

しゃべれない乳児の状態を代弁、親も安心

乳児の状態を常に把握

このように未だある賞をいただき、大変光栄に思います。我々を支えてくださった教授の方々、メンター（指導・助言者）の方、製造会社の方、ゼミ生の皆さんに深く感謝申上げます。

過去から現在まで「育児」というものは大きくなる課題を抱えています。それは社会的課題、親側の課題、乳児側の課題です。会員課題は育児が主な原因である乳児突然死症候群をはじめとした、不慮の事故が年々増加傾向にあるということです。親側の課題は育児の疲労や自分の時間を持てないと感じます。そのため、常に緊張がかかる状況で、常に安心と安全を保つことが求められます。そして、乳児死亡率が減らなくて、親も安心と安全を保つことができる。そして、急務である不慮の事故を減らすことにつながる。

いつた不満からくるスト

ができます。その判断を

する

ことができます。その判断を

する

ことができます。その判断を

する

ことができます。その判断を

する

ことができます。その判断を

する

することができます。その判断を

する